

ユニセフ写真展

「EYE SEE III」

～子どもたちが見たもの～

日時：2008年10月14日(火)～19日(日)
場所：イオンモール盛岡

子どもだって、言いたい大切なことがあるんだ。
子どもの声を聞いたら、世界の大人はたぶん
分かってくれると思うよ。



ユニセフの子ども写真プロジェクト「EYE SEE」は、紛争、災害、貧困などの困難な状況の中で暮らす子どもたちにデジタル写真的撮影を通じて、自分の身の回りの問題について考え、意見や感情を表現し、周りの人たちと「共有」。子どもたちが撮ったアフリカ・ワングアリペラのありのままの生活や人ひとの姿を映しています。

会場では、ユニセフが支援している教育キット、マラリヤから命を守る蚊帳、地震レブリカ、経口補水塩などの展示、岩手県支部の活動紹介。ユニセフ募金・ユニセフカード＆グッズに多くのご支援をいただきました。

見た感想をパソコンに書き込む人など…土・日は親子づれで大賑わいの写真展でした。

ユニセフカード&ギフト 2008秋冬キャンペーン開始

ユニセフの
カードとギフトで
世界の子どもたち
に未来を



県支部にもありますのでお気軽に立ち寄りください。

あとがき

8月、ユニセフ・ミャンマー事務所保健・栄養事業部長國井修氏(医師)の現地報告を聞きました。「軍事政権下、言えないこともあります」、「長井さんのすぐ近くにいました」と危険な状況の中で、子どもたちのために奮闘されていることに心が揺さぶられました。(A-F)

ユニセフ活動 参加申込書

事務局使用欄

受付日

- 参加希望に□をつけて下さい
- ユニセフチャリティコンサート入場券(枚)
- ユニセフ会員申込書
- ハンドインハンド ボランティア申し込み
- ユニセフカード&ギフト

(フリガナ)

団体・学校名

お名前

住所 〒□□□-□□□

電話番号 ()

FAX番号 ()

お申し込みは

(財)日本ユニセフ協会
岩手県支部

TEL 019-687-4460
FAX 019-687-4491

〒020-0180
岩手郡滝沢村滝沢字宇津沢220-3
(いわて生協本部2階)

岩手県支部ニュース No.19

unicef



財団法人 日本ユニセフ協会

2008年11月

【発行】

(財)日本ユニセフ協会
岩手県支部

Tel 020-0180
岩手郡滝沢村宇津沢220-3 いわて生協本部2F
Tel 019-687-4460 FAX 019-687-4491
e-mail:unicefiwate@snet.coop.or.jp

ミャンマー・サイクロン 中国四川大地震

●8月7日 ユニセフ・ミャンマー事務所 保健・栄養事業部長 國井修氏の報告から～

サイクロンが治まってすぐユニセフが活動を始めた最大の理由は、ミャンマー各地14ヶ所に備蓄倉庫があり、他団体と協力しすぐに対応できました。汚染された水を飲まないように浄水剤を配ったりしました。発生当初500人～1000人位の死者を推定していたのが、現在、死者は推定14万人以上、被災者240万人、いまだ10万人を超える人に援助が届いていない。



映画「闇の子供たち」 盛岡フォーラムにて 11月上映予定

8月2日、全国7ヶ所で封切られた「闇の子供たち」児童の買春・職器売買など事実か、真実か、現実か、盛岡フォーラム上映は11月です。

日本ユニセフ協会は、この映画を応援しています。

あなたもユニセフサポーターに

会員になってご支援ください

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部では会員を募集しています。

Q 会員ってなに?

A ユニセフ協力を広げるさまざまな活動を行う日本ユニセフ協会を、会費によって支援します。会員になってニュースレターや資料を入手して理解を深め、世界の子どもの状況やユニセフと日本ユニセフ協会の活動を知り、できる範囲で行動する機会にして下さい。

Q 会員の種類と会費、会員期間は?

A 3種類の会員があります。

- ①一般会員…個人ならどなたでもお申し込みができます。1口5,000円です。
- ②学生会員…18歳以上の学生が対象です。1口2,000円です。
- ③団体会員…団体、法人、企業などが対象です。1口100,000円です。

団体会員のみ、毎年4月～翌年3月(事業年度)が会員期間です。

*18歳未満の方は「ユニセフ子どもネット」にご参加下さい。お問合せ、お申し込みは岩手県支部まで。

●7月24日 中国四川被災地を視察、 アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使

世界の視線が北京五輪の華やかな側面に集まる中、被災地では、少なくとも数百万人が、未だにテント暮らしを強いられています。復興への道のりは、まだ始まったばかりです。アグネス大使を笑顔で迎えてくれた被災地の子どもたち。しかし、その心には、深い悲しみが刻まれていました。



震えやまぬ小さな心
～アグネス・チャン四川地震報告～
が、NHKBSで放映されました。中長期的な支援の中心に、子どもたちの「心のケア」を据えているのか?
他では伝えられない被災地の子どもたちの「今」と、「心の叫び」を伝える貴重な報告でした。



いわて生協

ミャンマー・サイクロン、 中国大地震緊急募金贈呈 290万3117円

いわて生活協同組合(理事長 池田和昌)では、ミャンマー・サイクロン、中国四川大地震緊急募金に5月26日～6月13日まで、店舗で募金箱を設置、共同購入で呼びかけた募金290万3117円を岩手県支部に寄付しました。

「最近現地のニュースが少なくなっていますが、家族や家を失った子どもたちがいっぱいおり、子どもたちの心のケアも大事だと思っておりますので、組合員の募金を役立ててください」と佐々木みどり副理事長とユニセフ担当反町久美理事が、岩手県支部村田源一朗会長に贈呈しました。

緊急募金は、岩手県支部から日本ユニセフ協会に送られ、現地の緊急支援に当たられます。



日本ユニセフ協会会長に
赤松良子さん



活動報告

ユニセフ出前講座

岩手県学校生協 2008.7.14

一関市立達古袋小学校の募金贈呈式と5~6年生が「地雷・少年兵」について学習しました。「薬など飲まれ、わけも分からず人を殺しているなんて少年兵がかわいそう」「地雷レプリカを見て、こんなに種類があるのか」…「私たちの募金が少しても役にたってほしい」など声が寄せられました。



ユニセフ・パネル展 インド経済発展の陰で苦しむ子ども

～アグネス・チャン日本ユニセフ大使のムンバイ視察記録～

■日 時：2008年7月20日(日)～7月27日(日)
■会 場：盛岡市 アイーナ／花巻市 まなび学園

知ることから始まるユニセフ活動

インドの商業都市ムンバイ(ボンベイ)1600万人の75%がスラム街に住み、路上で暮らす子どもたち、児童労働、栄養不良や病気の子どもたち…ムンバイ市や地元NGOと協力して支援するユニセフの活動を知ることができました。

会場のアンケートでは、ユニセフについてはほとんどは知つており、黒柳徹子さんとアグネス・チャン大使の役割の違いはわからない人が多い。…

ユニセフカード&ギフトの頒布、古切手の整理ボランティアに参加した子どもたちと、同じフロアに設置された高校野球中継を見る人などにぎやかな中で開催しました。



アンケートの声

- 自分たちが経済的に豊かに暮らしている陰で、世界の多くの人が生活に苦しんでいることがわかりました。“知る”ということはとても大切なことなので、今後もこのような活動を続けていただきたいです。私もいろいろなことを知り、少しでも困っている人の役に立つことをしたいと思いました。(女性21歳)
- 使い捨て、物あまりの今日、世界のおかれている現実を身近に感じ、女性として、若い世代で考えてゆくべき課題も見えてきて、よき方向性が生じるようと思っています。(女性)
- ユニセフに協力しているのですが、パネル展を見て、ユニセフ募金の役立っていることを知りました。(男性70歳)
- インドに行ったことがあるのでよく分かるのですが、写真に貧富の差がよく現れていると思いました。(男性22歳)

ユニセフのつどい in 宮古 いわて生協 2008.5.31

宮古市内の中学生やユニセフ会員・こ～ぶ委員さんなど35名参加。ビデオ「ユニセフと地球のともだち」の後、クイズとアイスブレーキング(人の輪)、バーステーラインのワークショップで緊張を解きほぐし、ユニセフ委員会で作成したすごろくでユニセフの活動を学びました。

経口補水塩を作り試飲、水がめを使って水くみ、マラリヤで年間100万人も亡くなっているマラリヤ蚊から子どもを守る蚊帳など体験しました。

最後にいわて生協指定募金先の「ネパールスタディツアー」に参加したユニセフ委員長花田陽子さんが報告をしました。



県支部花巻友の会訪問 2008.7.4

7月4日(金)午前11時、市内南城中1年生が総合学習の一環として来訪。林会長、高橋セキ子専務、ニュース係大野の3人が応対しました。



1.花巻友の会は、何をしているの?
2.集まったお金でどれくらいの人が助かったのですか?
3.いつから活動しているのですか?

この質問に対して、高橋セキ子専務はくわしく説明されました。特に以前エチオピアに行って見てきたこと等、生々しいアフリカの現状を話されました。

— 訪問した皆さん 最後に一言ずつ —

佐々木麻美さん・これからも募金に励みたい。

沢田 柚希さん・くわしい説明でよくわかった。

田代はるかさん・今までしっていた以上に新しいことがわかった。

阿部 彩香さん・ユニセフの活動ってすごい。私も協力したい。

斎藤 夏菜さん・たくさんの人々を助けてあげたい。

2008年度 第1回理事会評議員会
2008.7.30

理事・評議員29名の出席のもと、2007年度事業報告・2008年度事業計画・2008年度県支部役員について承認決定しました。

花巻友の会20周年のつどい

2008.9.5

花巻友の会が設立されて20年を記念したつどいが、9月5日開催されました。女性コーラス・男性コーラスでオープニング、林正文会長の挨拶、大石花巻市長のお祝いのことばの後、桜台小学校・湯口小学校・矢沢小学校・花巻北中学校・南城中学校・東和中学校に感謝状が送られました。岩手県支部設立の原動力であり、会場はユニセフ会員を中心に250名で盛大に行われました。

記念公演「地球のステージ」桑山紀彦さんのステージは、時折ユーモアを交えながら紛争など過酷な中にある子どもたちの状況を音楽と映像で伝えました。

ボランティアは、人のためではなく自分のためと考えると抵抗がなくなるという言葉が忘れられません。



花巻友の会設立・20年記念のつどいに参加して

興味と関心を持った一日

若葉小 6年 佐藤 雄基

僕は、花巻友の会設立二十年記念のつどいに参加して、命の大切さを改めて知りました。地球のステージを見ていて、僕たち日本人のような暮らしをしていくなくても、素晴らしい生きている方々の事を見て、生きる上で大切な事を知った良い一日だったと思います。



命を救う究極のボランティア活動に感動

精神障害者通所授産施設 イーハトーブあけぼの施設長 佐藤 隆

オープニングの素晴らしいコーラスに続き、「地球のステージ」で最初に流れてきたメロディは賛美歌アメイジンググレイス。講師 桑山氏 自らがギターで弾き語る甘く透きと通る声。しかし祈りの曲が流れるスクリーン映像は世界の紛争地域での壊れた街、救われるのは未来を担う瞳輝く子供たちの笑顔。まさに命を救う究極のボランティア活動。色々な支援活動に頭が下がる思いで、平和を祈らずにはいられませんでした。

2008年度ユニセフ募金

4,960,423円

2008.4～2008.9
(敬称略・順不同)

【団体他】

- 東北銀行(株)北花巻支店
- 岩手県消費者信用生活協同組合
- 岩手県庁生活協同組合
- みやこ映画生活協同組合
- 岩手県労働者共済生活協同組合
- 盛岡医療生活協同組合
- 大船渡市立大船渡小学校
- 県立不来方高校
- 花巻市立湯口小学校
- 滝沢村立滝沢小学校

【個人】

- | | |
|--------|---------|
| ●田村 幸恵 | ●佐々木啓之 |
| ●内澤 祥子 | ●伊藤 靖子 |
| ●小原 麗子 | ●阪上 浩 |
| ●大川原真澄 | ●中輕米 伸 |
| ●鈴木 昭一 | ●守谷 祐志 |
| ●細野 正秋 | ●佐々木麻里子 |
| ●佐藤 悅郎 | ●金子 晃 |
| ●秋山 信勝 | ●川島 京子 |
| ●大村 孝子 | ●川島 晃 |
| ●平山 健一 | ●吉田 ヒデ |
| ●鈴木 彰子 | ●勝 恭子 |
| ●高橋 咲子 | ●佐々木則子 |
| ●渡辺 徳司 | ●菊池 澄子 |
| ●零石 正男 | ●橋本ひとみ |

岩手県支部にお寄せいただいた募金です。払込用紙の通信欄に岩手県支部コードK1-030と記入されたもので送金いただいた方々です。

募 金 贈 呈



滝沢村立滝沢小学校
立正校成会花巻教会
福智委員会のみなさん

(敬称略・50音順)

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部役員

役 職	お 名 前	役 職 名
顧 会 副 会 長	達 増 拓 也	岩手県知事
村 田 源 一 朗	岩手日報社取締役会長	
加 藤 善 正	岩手県生活協同組合連合会会長理事	
藤 井 克 己	岩手大学学長	
高 橋 セ キ 子	前岩手県生活協同組合連合会専務理事	
安 藤 厚	前岩手県教育委員長	
佐 々 木 み ど り	いわて生活協同組合副理事長	
高 橋 克 公	岩手県学校生活協同組合専務理事	
林 正 文	(財)日本ユニセフ協会花巻友の会会長	
藤 川 智 美	ボランティアネットワーク 岩手代表	
向 井 田 郁 子	盛岡消費者友の会	
守 谷 祐 志	福祉作業所ほのぼのホーム顧問	
阿 部 正 树	(株)IEC岩手放送代表取締役社長	
石 川 成 雄	(社)岩手県医師会会長	
岩 田 俊 雄	岩手県小学校長会会長	
稻 葉 幸 司	岩手県町村会会長	
内 海 公 宏	(株)岩手めんこいテレビ代表取締役社長	
及 大 島 勉	NPO法人岩手県地域婦人団体協議会会長	
小 野 寺 明 美	立正校成会盛岡教会会長	
富 永 健 治	岩手医科大学理事長	
作 山 雅 知	(社)岩手県PTA連合会会長	
瀬 谷 藤 明	(株)岩手朝日テレビ代表取締役社長	
豊 仲 増 也	岩手県中学校長会常任理事	
沼 宮 淑 子	(財)日本ユニセフ協会花巻友の会副会長	
内 増 孝 孝	岩手県市長会会長	
吉 田 義 孝	岩手県教職員組合中央執行委員長	
	NHK盛岡放送局長	
	もりおか女性の会副会長	
	岩手県立大学名誉教授	

役 職	お 名 前	役 職 名
理 論 評 員	宮 澤 启 胜	宮沢賢治記念会理事長・花巻商工会議所会頭
	後 山 洋	(株)テレビ岩手代表取締役社長
	藤 勝	秋山会計事務所所長
	慶 京 子	岩手県消費者団体連絡協議会事務局長
	内 道 及 川 大	日本ボイースカウト岩手連盟事務局長
	小 内 豊	岩手県高等学校長協会会長
	野 加 川 小	岩手県女性校長会顧問
	藤 藤 国	盛岡タイムス社社長
	村 宗 三	日本労働組合総連合会岩手県連合会事務局長
	菅 菊 郁	岩手県青年団体協議会会長
	地 田 和	(株)川代表取締役社長
	露 阳 一	(社)岩手県社会福祉協議会会長
	柏 佐 千 代	(社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会会長
	葉 進	盛岡ソングクラブ会長
	利 昭	岩手県労働組合連合会議長
	利 一	盛岡ライオンズクラブ会長
	義 久	いわて生活協同組合理事
	正 一	作家
	利 進	岩手県高等学校教職員組合執行委員長
	千 代	盛岡パイロットクラブ会長
	利 昭	岩手県農業協同組合中央会会長
	利 昭	国際ロータリークラブ2520地区バストガバナー
	利 幸	旧藩主南家45代当主
	利 幸	(社)ガールスカウト日本連盟岩手県支部長
	利 幸	岩手県私学協会会长
	利 幸	(株)エフエム岩手代表取締役社長
	利 幸	岩手県商工会連合会会長
	利 幸	岩手県市町村教育長協議会会長
	利 幸	国際ソロプロチミスト盛岡会長